

USPTOにおけるAIツール義務化と政策転換の深層分析

主要な発見

AIツール使用の義務化は確実に実施されており、これは米国特許制度の近代化における重要な転換点を表しています^{[1] [2] [3]}。2025年7月21日より、USPTO特許審査官は全ての特許出願において**PE2EのSimilarity Search機能**の使用が義務付けられることが、ワシントン・ポスト紙が入手した内部電子メールで明らかになりました^{[4] [5]}。

AI審査ツールの技術的詳細

Similarity Search機能は、USPTOのPatents End-to-End (PE2E) 検索スイートに統合された人工知能ベースのツールで、従来のPLUS (Patent Linguistic Utility Service) システムを強化したものです^[2]。このツールは以下の特徴を持ちます：

- **処理速度の劇的向上**：従来のPLUS検索が数時間を要していたのに対し、AIベースの類似性検索は**数秒で完了**します^[2]
- **高度なカスタマイズ機能**：審査官はCooperative Patent Classification (CPC) 記号やテキスト選択機能を使用してクエリを絞り込むことができます^[2]
- **透明性の確保**：AI検索の使用は特許出願のファイル履歴に明確に記録され、公衆に通知されます^{[2] [6]}

DesignVision：意匠特許審査の新展開

2025年7月17日、USPTOは意匠特許審査官向けの新しいAIツール**DesignVision**を発表しました^{[1] [7] [8]}。このツールは以下の革新的機能を提供します：

- **画像検索機能**：最大7つの画像をアップロードしてクエリとして使用可能^{[1] [6]}
- **グローバルデータベース統合**：世界知的所有権機関 (WIPO)、欧州連合知的財産庁 (EUIPO) を含む80以上の国際的な知的財産登録機関のデータにアクセス^{[1] [8]}
- **視覚的類似性による結果ソート**：画像の類似性に基づいて検索結果をランク付け^{[1] [7]}

トランプ政権のAI政策転換

政策の根本的変化が進行中です。トランプ政権は2025年1月23日に「**アメリカのAIリーダーシップにおける障壁の除去**」に関する大統領令を発令し、バイデン政権のAI政策から大幅に方向転換しています^{[9] [10] [11]}。

主要な変更点：

- **規制緩和への重点移行**：「安全で信頼できる」AIから「**アメリカのグローバルAI支配**」の維持・強化へ^{[9] [10]}

- イノベーション優先：規制的監視よりも市場主導の戦略を重視^[10]
- バイデン政権AI戦略の撤回：USPTOは2025年1月に発表したAI戦略文書を撤回しました^[12]

John Squires氏のUSPTO長官指名

経歴と専門性： John A. Squires氏は2025年3月11日にUSPTO長官に指名され、現在上院の承認手続き中です^{[13] [14] [15] [16]}。彼の経歴は以下の通りです：

- **学歴：** バックネル大学化学学士、ピッツバーグ大学法学部修了^{[16] [17]}
- **職歴：** Goldman Sachs首席知財顧問（2000-2009年）、現在Dilworth Paxson LLP パートナー^{[16] [17]}
- **専門分野：** AI、ブロックチェーン、フィンテック、サイバーセキュリティなどの先端技術^{[16] [17]}

政策方針： 5月21日の上院司法委員会での証言で、Squires氏は以下の重点政策を表明しました^{[15] [18]}：

- **審査官の生産性向上：** AI等の生産性ツールの導入による人員不足の解消^[19]
- **特許品質の強化：** 「証明可能な品質」を持つ特許の発行^{[8] [18]}
- **審査期間の短縮：** バックログ解消と迅速な審査の実現^[19]

国際的な動向比較

日本の対応： 日本特許庁（JPO）は2025年にAI関連特許の審査体制を大幅に強化しました^{[20] [21] [22]}：

- **AI専門官の4倍増：** 10名から40名に増員し、全ての審査チームにAI専門知識を持つ職員を配置^[20]
- **AIアドバイザー制度：** 2024年4月に外部AI専門家による技術支援制度を導入^{[21] [22]}
- **審査ガイドライン更新：** 2024年3月にAI関連技術の新たな審査事例10件を追加^[21]

実務への影響と今後の展望

審査官の反応： Redditの特許審査官コミュニティでは、義務化されたSimilarity Searchについて賛否両論の議論が展開されています^[4]。多くの審査官が**Google Patentsの関連文書機能の方が有効**だと指摘している一方で、「**5分未満で実行可能**」という実用性も評価されています^[4]。

長期的影響： このAI義務化は以下の重要な意味を持ちます：

1. **審査の標準化：** 全審査官による統一的なAI活用により、審査品質の均一化が期待される
2. **国際競争力の強化：** 日本やヨーロッパの特許庁も積極的にAI活用を進める中、米国の技術的優位性の維持
3. **特許制度の現代化：** 従来の手動検索から AI支援検索への根本的転換

結論

USPTOにおけるAI活用の義務化は、単なる技術導入を超えて、**特許審査制度のパラダイムシフト**を象徴しています。トランプ政権の「アメリカのAI支配」政策と相まって、この変化は知的財産制度の未来を大きく左右する可能性があります。Squires氏の指名が承認されれば、より積極的なAI活用とイノベーション促進政策が展開されることが予想され、日本をはじめとする他国の特許庁との技術競争も一層激化することでしょう。



1. <https://www.uspto.gov/about-us/news-updates/uspto-launches-new-design-patent-examination-ai-tool>
2. <https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/ai-sim-search.pdf>
3. <https://natlawreview.com/article/ai-usage-uspto-employees>
4. https://www.reddit.com/r/patentexaminer/comments/1ljfjr4/mandatory_similarity_search_required_7212025_and/
5. <https://www.reddit.com/r/patentexaminer/new/>
6. <https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/og-designvision-2025-07-16.pdf>
7. <https://www.quarles.com/newsroom/publications/ai-search-tool-coming-to-design-patent-examination>
8. <https://ipwatchdog.com/2025/07/17/design-patent-search-tool-latest-ai-feature-examiners-address-uspto-backlog/id=190457/>
9. <https://www.aiklaw.co.jp/en/whatsnewip/2025/03/31/5341/>
10. <https://www.jpo.go.jp/resources/report/statusreport/2025/document/index/all.pdf>
11. <https://www.patents.jp/sonoda-path/to/wp-content/uploads/2025/04/IP-News-Bulletin-for-Japan-and-China-March-2025.pdf>
12. <https://www.jpo.go.jp/resources/report/statusreport/2025/document/index/0200.pdf>
13. <https://innovationalliance.net/from-the-alliance/innovation-alliance-statement-on-nomination-of-john-squires-to-be-uspto-director/>
14. <https://www.unitedforpatentreform.com/post/ufpr-statement-on-the-confirmation-hearing-of-uspto-director>
15. <https://www.fr.com/insights/thought-leadership/blogs/john-squires-faces-the-senate-judiciary-committee/>
16. <https://patentlyo.com/patent/2025/03/president-formally-nominates.html>
17. <https://perkinscoie.com/insights/update/how-new-administration-may-affect-ai-policy-intellectual-property-and-deepfakes>
18. <https://patentprogress.org/2025/05/squires-emphasizes-patent-quality-at-senate-confirmation-hearing/>
19. https://www.judiciary.senate.gov/imo/media/doc/2025-05-21_qfrresponses_squires.pdf
20. <https://shigapatent.com/en/topics/jpoexperts-ai-inventions/>
21. https://www.noandt.com/wp-content/uploads/2025/06/cp_gpg_artificial_intelligence_2025_japan.pdf
22. <https://www.globalpolicywatch.com/2025/03/february-2025-ai-developments-under-the-trump-administration/>

